

「アンリ・シャルパンティエ」の『フィナンシェ』が 3度目のギネス世界記録®認定！本日、授与式を開催



(授与式の様子)

洋菓子ブランド「アンリ・シャルパンティエ」を運営する株式会社シュゼット(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長:蟻田剛毅)は、焼き菓子「フィナンシェ」が「最新年度で最も売れているフィナンシェ※」として、年間販売個数(24,553,049 個/2014年10月1日~2015年9月30日)でギネス世界記録に認定されました。今回の記録達成をもって、三度目の認定となります。 ※会計年度にもとづく

本日10月12日、東京の旗艦店である銀座メゾン アンリ・シャルパンティエにおいて、ギネス・ワールド・レコーズの認定証を弊社代表取締役社長 蟻田剛毅が授与されるセレモニーが執り行われました。

蟻田は「フランスがルーツであるお菓子の『フィナンシェ』を日本の会社が世界で一番売っているということは日本人の執念、こだわりが生んだ奇跡だと思います。当社としても、『フィナンシェ』を通して、東北支援や地元・芦屋市や西宮市への給食提供、シンガポールでの販売など、かつては想像もしていなかった新たな夢が広がっています。お菓子でひとつでも多くの喜びや驚きをお届けできるよう、そして来年、再来年とさらに夢が広がったということを皆様にご報告できるよう、これからも全力を尽くしてまいります。」とコメントしました。

また、昨日より、この度の記録達成を記念した商品『プレミアムフィナンシェ』が全国のアンリ・シャルパンティエで発売となっております。これからも、アンリ・シャルパンティエでは、“お菓子を通じて幸せ・喜び・驚きをお届けしたい”というブランド理念のもと、様々なシーンに忘れられない感動をお届けしてまいります

【実施概要】

タイトル: アンリ・シャルパンティエ ギネス世界記録認定証授与式
実施日時: 2017年10月12日(木)11:00~12:00
実施会場: 銀座メゾン アンリ・シャルパンティエ 芦屋本店(兵庫県芦屋市公光町7-10-101)
登壇者: 株式会社シュゼット 代表取締役社長 蟻田剛毅(ありたごうき)
ギネスワールドレコーズジャパン ギネス世界記録公式認定員 石川佳織(いしかわ かおる)氏

◆「アンリ・シャルパンティエ」とは

1969年、青い炎が印象的なデセール「クレープ・シュゼット」を提供する喫茶店として兵庫県芦屋市に誕生した「アンリ・シャルパンティエ」(国内90店舗、海外3店舗)。ギネス世界記録を誇るフィナンシェや、世界準優勝を果たしたパティシエを有し、創業より生ケーキはすべて手作りにこだわるなど、“世界最高峰の技術でお菓子文化を生み出す会社”として、100年先を見据えたお菓子作りを通じ、さまざまなシーンに忘れられない感動をお届けしています。

<報道関係者様からのお問合せ先>

◇ 株式会社シュゼット・ホールディングス 広報課 井上恵梨子

〒662-0927 兵庫県西宮市久保町5-16 ハーバースタジオ43南館 TEL:0798-36-8912 FAX:0798-36-8524